



(様式2)

令和2年 8月 24日

始良市議会議長様

会派名 公明党始良市議団

代表者氏名 竹下 日出志

調査研究報告書

下記のとおり実施しましたので届け出ます。

記

1. 日程 令和2年 8月17日(月)
2. 場所 始良公民館(2階大会議室)
3. 目的 複合新庁舎建設とまちづくりについての研修会
4. 該当する政務活動費の用途項目 研修費
5. 支出経費 5,866円(合同研修のため按分2名分)
 $55,740 \div 19人 = 2,933円$
 $2,933円 \times 2名 = 5,866円$
6. 参加議員名 公明党始良市議団2名 新福愛子、竹下日出志



領収書
RECEIPT

1003257783

下記の金額正に領収致しました。

④

RECEIVED FROM

様

THE SUM OF ¥18,790 (税込)
(TAX INCLD.)

印紙税申告納
付につき品川
税務署承認済

但し運賃・料金として
IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT

航空券番号
TICKET NUMBER 1311496435933

関連航空券番号
OTHERS *****

発券日
DATE OF ISSUE 2020年08月13日

備考
REMARKS クレジット(JL) ¥18,790

発行：日本航空株式会社 HNDPT

2020年08月13日

⑤

領収証

令和 2年 8月 17日

始良市議会 志成会 様

金 30,000円也

但 始良市議会「複合新庁舎とまちづくり」
講演会 (講師謝金) として
上記正に領収いたしました

住所 東京都渋谷区

氏名 JSC 株式会社
代表取締役 丹口 哲朗

合計 55740円

うち 始禪 20531円

市民らぶら 11732円

公明党始良市議団 5866円

志成会 17611円

領収書の原本は志成会に添付

所 見

No. 1

会派合同講演会「複合新庁舎建設とまちづくり」	
日時：令和2年8月17日（月）13：30	
会場：始良公民館 2階第1、2、3会議室	
参加者 議員19名（志政会・市政クラブ始輝・市民くらぶ・公明党始良市議団）	
執行部：20名 一生懸命：37名	
講師：（株）JAS 代表取締役社長 井口哲郎氏	
演題：未来を見据えた公共施設 建設の在り方について	
内容 ○ 防災および地域の拠点となると公共施設建設のあり方	
○ LC トレーニングアリーナ（体育館）スポーツビジネス	
井口哲郎氏は、奄美市出身。鹿児島工業高校を卒業し関東で就職。	
鹿児島市の設計事務所勤務を経て1989年に独立。2005年に発覚した耐震強度偽装問題ではテレビなどで専門家として解説しました。	
一級建築士、建築構造士。	
〔主な質疑〕	
Q、震度7の大地震を想定した場合、耐震・免震構造にどのような違いがあるか。	
A、いずれの構造形式においても、建築基準法で要求される耐震性能に違いはない。 震度7程度の地震動に対しても充分耐えられるような構造設計を行うため、 構造による差異はない。	
Q、建築費用やメンテナンスはどうなるか。	
A、免震構造は耐震に比べて工費が5～15%程度高い。また、免震装置の専門技術者による毎年の通常点検と5年ごとの定期点検、地震が発生した時の応急点検が必要である。	

